

たてやま沖ノ島 再生への取組み

2019年台風
15号被害の
その後を
確認、体験
しよう！



●オンラインで見る、知る「沖ノ島の今のようす」

日時 4月25日(日) 14:00~16:00

沖ノ島では、2019年台風15号の影響で、倒木など大きな被害を受けました。「たてやま海辺の鑑定団」代表・竹内聖一さんにZoomで、台風前後の沖の島のようす、再生の取組みについてお話いただきます。参加申込みいただいた方に、ZoomのURLをお知らせします。

●「沖ノ島・森と海とを学ぶ活動」プラス森の再生作業

日時 5月8日(土) 10:00~14:30 (雨天中止。詳細裏面)

※どちらか1つの参加も可

主催:つなぐCHIBAプロジェクト 共催:NPO 法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

協力:NPO 法人たてやま海辺の鑑定団

問合せ・申込み先:つなぐCHIBAプロジェクト(NPO 法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ内)

TEL 043-303-1688 FAX 043-303-1689 E-mail nabeashima.npoclub@gmail.com

※TEL、FAX またはメールでお申込みください。申込み受付時に詳細をご案内します。

公益財団法人ちばのWA地域づくり基金「中央ろうきん千葉県台風・豪雨災害支援基金」助成事業

「沖ノ島・森と海とを学ぶ活動」プラス森の再生作業

日時 **5月8日(土)** 10:00 現地集合、14:30 解散

集合・解散場所:沖ノ島 (館山市富士見地先) 申込み〆切:4/30(金)

参加費:1,000 円前後(昼食代実費。図鑑と虫眼鏡、保険代等を補助します)

定員:20 名(小学生以下は保護者同伴参加・申込み先着順)

持ち物・服装:動きやすい服装(長袖、長ズボン、帽子、スニーカーなど)

軍手、飲み物、健康保険証



10:00~12:00「沖ノ島・森と海とを学ぶ活動」

館山湾に浮かぶ沖ノ島は、周囲 1 キロ、4.6 ヘクタールの陸続きの無人島です。黒潮の恵みを受けるこの島は、サンゴの北限域。さらに小さな島にも関わらず豊かな森がありました。ところが平成元年房総半島台風の影響で多くの風倒木が発生、森の姿は一変しました。森と海の不思議を訪ねながら、大人も子供たちも楽しみながら、森と海を学ぶ体験活動です。

- ・海の森ってなあに? ・海にはどんな生き物がいるの?
- ・海岸は発見の連続! 「へえー!」 ・なんで森の木は倒れたの
- ・森を守ることは海を守ることなんです。
- ・未来を想像してみよう

沖ノ島を巡りながら海と森の繋がりを「楽しみながら」感じるプログラムです。



12:00~13:00 昼食「地元食材弁当」を用意します。

13:00~14:30 森の再生作業

少しずつ、倒木の処理を行うことで、森が再生し、海の再生にもつながります。

